

村井 紘一 水墨画

小学生からスポーツが得意で大学まで野球部に所属。
学生時代芸術とは無縁であった。

大きな転機は21歳の頃、今しかできない事に挑戦
する事を思いつき敢えて全く興味の無かった農業に
挑む。どうせやるならとことんやりたいという

気持ちを抱き **2005**年アメリカ・カリフォルニア州へ
渡米。半年が過ぎたある日、メキシコ人である同僚が
自国の文化や歴史を誇らしく話す姿に強く影響を受ける。
「日本の魅力ってなんだろうか？」日本人でありなが
ら自国の「歴史」や「文化」について何一つ興味
なかった事に気づき帰国後は呉服店へ就職。

2006年 書籍「武士道」と出逢い衝撃を受け日本人と
しての在り方を強く意識する。**2009**年ワーキング
ホリデーでロンドンへ2年滞在。「墨の絵」で侍の甲冑
を描き侍の勇ましさを表現。絵が出会いを作る。
そこに絵の魅力を感じるようになる。

2014年奈良吉野。金峯山寺で山伏との縁をきっかけに
「龍」を描き始める。**2017**年北京都にある一心寺
(日蓮宗)の天井画「白龍」を8ヶ月かけ北海道ニセコ
で制作。**翌年**全国にある埋もれかけた神社の再建、
地域活性化に携わる。現在「人と自然との共存」
についてのセミナー講師を大学はじめ世界各地で開催。



プロフィール

1982年札幌生まれ 水墨画家
2017年、京都で天井画の龍を奉納
自然への敬意を共生をテーマにした
講演を国内に留まらず世界中で開催

好きな言葉

お前が行け
お前が舵を取れ
お前が行くから道になる
by 長瀬剛



Koichi Murai